

衆議院農林水産委員会ニュース

【第200回国会】令和元年12月5日（木）、第10回の委員会が開かれました。

1 農林水産関係の基本施策に関する件（畜産問題等）

- ・江藤農林水産大臣、義家法務副大臣、伊東農林水産副大臣、井上財務大臣政務官、河野農林水産大臣政務官及び政府参考人に対し質疑を行いました。

（質疑者）宮路拓馬君（自民）、濱村進君（公明）、近藤和也君（立国社）、関健一郎君（立国社）、石川香織君（立国社）、佐々木隆博君（立国社）、篠原孝君（立国社）、田村貴昭君（共産）、森夏枝君（維新）

（質疑者及び主な質疑事項）

宮路拓馬君（自民）

- （1） C S F 関係
 - ア 飼養衛生管理基準の遵守徹底に向けた方策
 - イ 家畜防疫官の権限強化及び増員による水際対策強化の必要性
 - ウ C S F 及び A S F 対策強化のための制度改正に向けた農林水産大臣の決意
- （2） 和牛遺伝資源関係
 - ア 流通管理の徹底のための取組状況
 - イ 知的財産的価値保護の制度化の必要性
- （3） 日本産牛肉の対中国輸出再開の実現見通し
- （4） 都府県酪農の課題と対策

濱村進君（公明）

- （1） 都府県における生乳生産量減少の原因とその対策
- （2） 生産コストを反映した加工原料乳生産者補給金及び集送乳調整金の単価設定の必要性
- （3） 生産コストを反映した肉用子牛生産者補給金の保証基準価格設定の必要性
- （4） 畜産クラスター事業において規模拡大要件が設けられている理由及び同要件緩和についての見解
- （5） C S F 関係
 - ア 発生農家に対する切れ目のない支援の必要性
 - イ 地域の飼養豚に C S F が発生していない段階でと畜場が実施する交差汚染防止対策に対する国の支援の有無

近藤和也君（立国社）

- （1） 江藤農林水産大臣の政治資金パーティーへの宮崎県及び宮崎市職員の手伝いが始まった時期、大臣が当該事実を認識した時期、報酬等の有無及び今後の対処方針
- （2） 伊東農林水産副大臣が代表を務める自民党支部が国政選挙期間中に国の公共事業を受注していた企業から寄附を受けていた事案についての同副大臣の認識及び今後の対処方針
- （3） 総理主催の桜を見る会に反社会的勢力とみられる人物が参加していたことについての農林水産大臣の認識
- （4） 家畜防疫員の不足により速やかなワクチン接種が難しい群馬県の現状についての農林水産大臣の認識
- （5） 積雪地における獣害及び C S F 対策として耐久性の高い侵入防止柵の設置状況及び設置促進に向けた農林水産大臣の見解

関健一郎君（立国社）

- (1) C S F 関係
 - ア 殺処分に従事した者に対するメンタルケアの充実の必要性についての農林水産大臣の見解
 - イ 殺処分に伴う手当金の支払い状況
 - ウ 殺処分に伴う手当金について非課税措置を講ずるべきという意見に対する農林水産大臣の見解
 - エ C S F の人体への影響の有無及び風評被害対策
 - オ ワクチン接種についての適切な判断時期
- (2) 模倣品に悩まされる地域の老舗菓子メーカー等に対する支援策
- (3) 日本の銘菓について政府も関与した信頼性の高い民間認証の仕組みを創設することに対する農林水産大臣の所感

石川香織君（立国社）

- (1) 酪農関係
 - ア 国産チーズの競争力強化対策を継続する必要性
 - イ 生乳の生産費統計調査の実態
 - ウ 子牛価格の低下による酪農経営への影響
 - エ 性別別精液の活用による乳用雌子牛の生産の今後の見通し
 - オ 北海道から都府県への生乳移送における輸送費の生産者負担の是非
 - カ 産業動物獣医師の増員の必要性
- (2) C S F に対応している地方自治体の財政負担を軽減する必要性
- (3) 酪農の規模拡大に伴い糞尿のバイオマス発電利用を促進するために送電線の優先枠を確保する必要性

佐々木隆博君（立国社）

- (1) 食料・農業・農村基本計画関係
 - ア 農村の重要性に対する農林水産大臣の見解
 - イ 食料自給率はカロリーベースを中心とすべきであるという意見に対する農林水産大臣の見解
 - ウ いわゆる直接支払いの必要性についての農林水産大臣の見解
- (2) 養豚農家における飼養衛生管理水準を適正に平準化するための方策
- (3) 酪農関係
 - ア 所得補償と自給飼料増産を合わせて考える必要性
 - イ 酪農ヘルパー制度の充実の必要性

篠原孝君（立国社）

- (1) C S F 及び A S F 関係
 - ア A S F の発生状況及び水際防疫体制
 - イ A S F 対策等の観点から税関申告書の様式を変更する必要性
 - ウ 入管法の入国拒否事由に輸入禁止畜産物の所持を追加する必要性
- (2) 政策の名称を全面的に見直す必要性についての農林水産大臣の所見
- (3) 被災果樹園の再編整備の必要性

田村貴昭君（共産）

- (1) 江藤農林水産大臣の政治資金パーティー関係
 - ア 宮崎県東京事務所への招待状発送の事実の有無及び無償での飲食提供の違法性についての見解
 - イ 宮崎県職員に無償での飲食提供が行われたという報道の真偽について確認する必要性
- (2) 伊東農林水産副大臣が代表を務める自民党支部が国政選挙期間中に国の公共事業を受注していた企業から寄附を受けていたことについての同副大臣の政治的及び道義的責任の認識
- (3) クロマグロ漁関係
 - ア まき網漁船から圧死したクロマグロ等の投棄が行われている旨の報道内容についての水産庁の事実認識及び検証の必要性
 - イ 漁船に監視員を乗船させる必要性
- (4) 親元承継の農業者が規模拡大等の要件なしに新規就農支援策を利用できるようにする必要性

森夏枝君（維新）

C S F 及び A S F 関係

- ア C S F の発生及び感染拡大の要因
- イ 野生イノシシへのワクチン空中散布の効果の確認方法
- ウ 野生イノシシへのワクチン空中散布の実施計画
- エ 野生イノシシの生息数を減らす必要性和今後の取組
- オ ジビエの利活用についての取組
- カ 家畜防疫員の確保のための国の支援策
- キ 野生イノシシの防護柵の早期設置のための国の支援策
- ク C S F 発生農場に対する支援内容
- ケ A S F の侵入防止対策及び国内での感染が確認された場合の対応

2 令和2年度畜産物価格等に関する件

- ・ 武部新君外4名（自民、立国社、公明、共産、維新）から提出された令和2年度畜産物価格等に関する件の決議案について、提出者緑川貴士君（立国社）から趣旨説明を聴取しました。
- ・ 採決を行った結果、全会一致をもってこれを委員会の決議とすることに決しました。
（賛成—自民、立国社、公明、共産、維新）
- ・ 江藤農林水産大臣から発言がありました。